

# ペチャ犬フレブルの小梅ちゃん 半側脊椎、多発性関節炎から奇跡の復活



中嶋 小梅ちゃん  
(6才・メス・青森県)

平成20年6月、癌で闘病中の主人のもとへ、生後3ヶ月のフレンチブルドッグがはるばる仙台の犬舎からやってきました。

インターネットで見つけたその日から主人は「この子を飼う!!」そして名前が「小梅にしよう」とまさに運命の子でした。フレンチブルドッグを飼うということ、それは、生まれながらにして先天性の病気のリスクが高いことが多いということ。初めて犬を飼う私達にとって、かなりハードルが高いこともわかっていました。それでも、二頭身のココロとした、笑いの絶えないキラクターは、病気で沈みがちな私達夫婦にとって、神様からの贈り物でした。

## 小梅に突然の異変。後ろ足は地面に着けず、息も荒く…

小梅を迎えて1年後の7月、主人は帰らぬ人となりましたが、どんな時でも明るく元気一杯の小梅は、いつだって私の心の支えでした。東京を離れ、故郷の青森で新生活を始めて2度目の冬を迎えた頃、小梅の異変に最初に気がついたのは母でした。

ケージのすみで震えている小梅を見つけた母からの電話を受け、急いで仕事場から帰り小梅に駆け寄りましたが、何度名前を呼んでもケージから出て来る様子はありません。そのうち呼吸が荒くなり、ヨロヨロと苦しそうに歩き出し、後ろ足が痛いのか、しっかりと地面に着けない様子で、感覚が麻痺し、おしっこ、うんちも垂れ流し状態でした。その夜は一睡もできず、翌朝病院へ行きました。

先生の診断は、頸椎又は腰椎の椎間板ヘルニアが原因の痛みであろうという事で、絶対安静、入院をして様子を

みることになりました。

10日程の入院で、自立歩行が可能となり、その後経過を観察しつつ、数ヶ月を過ごし、特にこれといった症状は出ていないように見えました。

その間は2度と小梅を痛い目にあわせまいと必死で、ネットで良さそうなサプリメントを購入しては与え続けていました。

それ以外にも右後足のマッサージ、それから家の中の足に悪い環境の改善を心掛け、できる限りの事をしたつもりです。それなのに冬の寒さも緩みかけた2月の終わり、また足の酷い痛みそして鼻腔狭窄のため呼吸困難によりチアノーゼで再び入院。その段階で小梅の病状はヘルニアではなく「半側脊椎による突発性多発性関節炎」という診断でした。小梅は仔犬の頃、蝶形椎体という脊椎の奇形も指摘されていました。しかしそれが表面化するのはまだまだ先、と思っていたのです。



後ろ足が麻痺してぐったり…  
退院後の絶不調な小梅

そして追い討ちをかけるように3度目の入院…こんな事をずっと繰り返して行くのかと思うとかわいそうで泣けてきました。

でも、  
あきらめるわけにはいかない!

チェックしていたサイトを片っ端から見直し、その中で、「ライフパーク、グルコサミントリプレットA」というサイトに気が付きました。なんだろう?と開けてみて驚きました。

「トリプレットAは、自己の治癒力を高め炎症を鎮静できる、そして軟骨の強化…」まさに私が探していた商品だ!!とすぐ会社に電話をし、相談にのって頂いたのが現在もお世話になっている相談員の三戸さんです。

早速これまでの経過を聞いて頂き、早急これまでの経過を聞いて頂き、試してみる価値のある製品であるということ、さらに液体の天彌を併用することで重度の症状を急速に変化させた症例実績が多数ある」との説明を受け、今のこの崖っぷちから救い出してもらいたい一心で、即日トリプレットAと液体の天彌を送って頂きました。

三戸さんが送ってくれた沢山の資料と言葉はあの時の私にとって、唯一の救い、この商品にかけてみようと思えました。

## 1週間後、まさかの急展開!

小梅が退院し、まだステロイドは手離せる状態ではなかったため、15時間程でステロイドの効果がなくなるたびに、液体の天彌を人間の力カプセルに入れ、口の中に押し込んでいました。その頃、毎日「小梅日記」をつけながら、指示に従いトリプレットAを朝2錠夜2錠、天彌は多い時で1日に4ccを目安に与えていました。

液体の天彌は吸収されるスピードが早く、発作が起きて1時間程度でパンプティングがおさまり、さっきの痛みが嘘のように元気になるのです。そんな事を続けて1週間、何と小梅

の麻痺していた後足の震えがなくなり、しかも引きずっていた足をきちんと床にいつも、しっかりと歩いているのです。その頃から、どんどん減薬し、1ヶ月後には夢だったステロイドなしの生活ができるまでに回復しました。

## 「別の犬かと思った!」

と先生が言う程元気になった今でも、毎日のトリプレットA4錠と天彌は現状を維持するために欠かす事のできないサプリメントとなっています。



四本足で立てるのはもちろん  
走ることもできるよう!!

その他、キトケアは皮膚も弱い小梅の皮膚のお手入れとデトックスのために、飲用水の中に6プッシュ程入れて使用しています。

元氣一杯の今でも、小梅の病気は決して油断できないので、念のためトリプレットAや天彌だけでなくステロイドも常に常備し、少しでも様子のおかしい時に即対応する、ということをお心がけており、これからも続けるつもりです。

おかげで1年間、1度も入院することなく過ごせました。これもトリプレットA、天彌という力強い支えがあつてこそだと思っています。



My favorite !!



Let's play !!



### ☆ グルコサミントリプレットA

発酵グルコサミンに非変性II型コラーゲンなど  
3つの成分が関節のつらい症状に作用します。

90粒入り ボトルタイプ **7,818円(税込)**

30粒入り お試し袋タイプ **3,291円(税込)**



### ☆ 天彌 エキス

発酵・熟成の力によって得られた微量成分の集合体が腸に働きかけて愛犬の治癒力を支えます。  
最近ちょっと元気がない、という愛犬にも。

10cc × 5本入り **11,664円(税込)**

お問い合わせ・ご相談は **ライフパーク** ☎ 03-5791-2699 (9:30~18:00 / 日祝休み) ・FAX 03-5791-2623 (24時間受付)

ネットショップ <http://www.lifepark.co.jp/> ⇒

ライフパーク 元氣

検索

東京都品川区東五反田2-5-7 山市ビル6F